



任地での買い物

任地で普段みんなが買い物をする場所は町中に多くある個人商店のお店です。そもそも任地にはスーパーのようなお店が存在しないため、行くとしたら個人商店以外にありません。商品の品揃えや価格は当然スーパーには劣りますが、アクセスしやすい場所にあることと、どこも入りやすい雰囲気があることから、任地の人たちによく利用されています。

私が思うに、個人商店にはスーパーにはない魅力があります。その魅力とはお店とお客さんの心理的な距離の近さです。一つ例を挙げるとすると、ある店に行く度に必ず「アミーゴ！元気か？」と



よく行くお店の外観。



店内は主に野菜、卵、飲料水、菓子類、ドッグフードが販売されています。

声をかけてくれる店員さんがいます。それに対し私は「元気だよ！」とだけ返すのですが、このなんでもないやりとりが現地の人と繋がれている気がしてなんだか心地良さを覚えます。以前まではなるべく安い店で買うために隣町にあるスーパーまで行っていたのも、最近はそういった、現地の人と繋がる楽しさに気づいたことで任地でよく買い物をするようになりました。

個人商店のような小さな店には、単に置いてある商品の値段や品揃えだけでは計ることのできない良さみたいなものがあります。だからこそ魅力的で、住民にも長く愛されているんだろうなと感じます。

※アミーゴ (Amigo) … スペイン語で友達。親しみを込めて日常的によく使われます。

思い出の1日

もうかなり過ぎてしまいましたが、5月31日が31歳の誕生日でした。任地で迎えた初めての誕生日は、生活先の大家さんや職場の同僚から盛大に祝っていただき、自分にとって忘れられない貴重な1日になりました。

チリに来てもうすぐ一年という節目の 때가近づきつつある今、いろんな人たちのおかげで生活できていることに改めて感謝し、これからも周囲の人たちへの感謝を忘れずに過ごしていきたいと思います。



職場で一緒に働くメンバー